

# 第41回浅草ジャズコンテスト応募要項



主 催 公益財団法人 台東区芸術文化財団

## 1. 応募資格等について

### (1) ジャンル

ジャズ（様々なジャズ、新旧問わずジャズの表現は自由です。）

### (2) 応募資格

本選大会で歌唱・生演奏可能なアーティスト（ミュージシャン）。年齢、国籍は問わない。

### (3) 部門

#### ①ボーカル部門

ソロ又はグループ（2名～5名）（歌唱者によるピアノ又はギター、ベースの弾き語りは可）

※ボーカルでない楽器演奏者を含むグループでの応募は不可。

#### ②バンド部門

コンボバンド（2名～8名）

フルバンド（9名～20名）

※いずれもインストゥルメンタルのみ。ボーカルを含むグループでの応募は不可。

## 2. 応募方法について

### (1) 以下の物を申込み期間内に送付又は持参すること。

#### ①応募曲1曲（ボーカル部門5分以内/バンド部門6分以内）

録音したメディアは以下のうちいずれかを選択すること。

- ◎ ビデオ撮影し、YouTubeで「限定公開」を選んで公開。URLをメールで送付  
※審査は音声のみで行います。  
※本選大会終了まで、限定公開した動画は削除しないでください。
- ◎ メール添付（音声データ（WAV/MP3/MP4/WMA/AACのいずれか））
- ◎ CD-R（音楽CD（オーディオCD）形式で作成）
- ◎ CD-R（音声データ（WAV/MP3/MP4/WMA/AACのいずれか）を記録したもの）

### 必要条件及び注意事項

#### ● ボーカル部門：5分以内/バンド部門：6分以内

- ※録音時間とは、録音の最初から最後までにかかる時間（録音中の音が鳴っていない時間も含む）を言う。PC等の再生機器で曲を再生する際に表示される時間数で判断する。
- 過度のリバーブをかけたり、編集機器を使った修正を加えないこと。
- 6カ月以内に録音したものであること。
- 本選大会で演奏できる音源であること。
- 応募用紙に記入されているメンバー本人が歌唱・演奏していること。
- 本選大会では応募曲を歌唱・演奏すること。
- ライブ演奏など、審査対象の歌唱・演奏が雑音などで聴き取りにくい音源でないこと。
- 応募する音源について同期音源・トラックを使用する場合は、その内容を応募用紙に明記すること。
- YouTubeのURL送付の場合、件名に「【〇〇部門】浅草JAZZコンテスト応募」とし、メール本文に応募者名（グループ名）、曲名を入力すること。（「〇〇部門」部分には、ボーカル部門又はバンド部門のいずれかを選択して入力する）。
- 音声データ（WAV/MP3/MP4/WMA/AAC）の場合、収録楽曲のタイトルをデータ名にすること。
- CDの盤面に、応募者名（グループ名）、曲名を油性ペンで記載すること。

例) 応募者「財団太郎」が「Misty」をCD-Rで送付する場合



**Misty.wav**



見えやすいところに  
氏名・収録曲1曲  
のタイトルを記入  
すること

②応募用紙

所定の応募用紙に必要事項をもれなく記入すること。応募用紙の郵送を希望する場合はその旨を事務局に連絡し、切手を付けた返信用封筒を送付すること。なお、応募用紙のデータは、PDF版・Excel版とも台東区芸術文化財団ホームページより取得可能。

メンバーが複数の場合は、メンバー表にメンバー全員の内容をもれなく記入する。また、メンバー表については、必要事項が記入されていれば任意の様式で提出可能とする。

③審査料 3,000円

口座振込・現金書留・窓口持参のいずれかの方法で納付すること。

ただし、メールでの応募の場合は口座振込のみ、窓口持参での応募の場合は窓口持参のみとする。

<メールでの応募>

応募用紙・応募曲1曲のデータを受領後、メールにて振込口座番号・振込期限等詳細を通知する。期日までに指定口座へ振り込むこと。

<郵送での応募>

申込みと同時に事務局浅草ジャズコンテスト係宛に現金書留で送金するか、期日までに指定口座へ振り込むこと（応募用紙・応募曲1曲を受領後、メールで振込口座番号・振込期限等詳細を通知する）。

<窓口持参での応募>

応募用紙・応募曲1曲の確認後、その場で納付すること。現金のみ。

いずれの方法も、審査料納付が確認できた時点で応募を受け付けることとし、事務局が指定する期限までに納付確認ができない場合は失格とする。

※振り込み手数料は応募者負担とする。

※納付された審査料はいかなる場合も返還しない。

(2) メール添付による提出

メールへのデータ添付による申込書類等提出を希望する者は、下記を順守すること。

①提出内容は以下の通り不足なく提出すること。

- 応募用紙データ（必要事項をすべて記入したもの。）
- メンバー表データ（任意で作成したものでも可。必要事項をすべて記入したもの。）
- 音源データ（WAV/MP3/MP4/WMA/AACのいずれか）

②応募する音源はデータ名をタイトルに書き換え、一つのフォルダにまとめ、フォルダ名には個人名もしくはグループ名をつけ、ZIP圧縮すること。

例) 応募者「財団 太郎」が、「Misty」をメール添付で送付する場合



**Misty.mp3**

応募曲1曲をフォルダに入れzip形式へ  
(フォルダには個人名かグループ名をつける)



**財団太郎.zip**

- ③音源について、5MB未満のデータはメール添付が可能。5MB以上のデータを添付する場合は、オンラインストレージサービスを利用すること。ただし、ダウンロードにアカウント登録等の作業を必要としない方法に限る。ダウンロード可能期間はメール送信から7日以上となるよう配慮すること。なお、ダウンロード作業に不備があった場合、再送信を依頼することがある。
- ④件名を「【〇〇部門】浅草JAZZコンテスト応募」とすること（「〇〇部門」部分には、ボーカル部門又はバンド部門のいずれかを選択して入力する）。事務局は応募者に対し必ず、休業日を除く3営業日以内に応募者へ返信する。このため、事務局より返信のない場合には事務局へメールが届いていない可能性があるため再度連絡すること。
- ⑤メール添付での提出をする者の審査料納入方法は、必ず「口座振込」とする。メールでの提出を事務局が確認し次第、振込先口座等の詳細を返信する。応募者は指定された期日までに振込をすること。審査料納入を含むすべての必要データ等が揃った時点で、再度事務局から完了報告メールを送信し、それをもって応募完了とする。

(3) 申し込み期間

令和5年9月1日（金）から受付開始

締切 【ボーカル部門】 令和5年10月6日（金）午後5時必着

【バンド部門】 令和5年10月13日（金）午後5時必着

(4) 申し込み先

〒110-0004

東京都台東区下谷1-2-11

公益財団法人 台東区芸術文化財団 浅草JAZZコンテスト担当

TEL 03(5828)7591

Eメール geibun.jigyo@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ <https://www.taitocity.net/zaidan/>

※受付時間（来所・電話問合せ）

月～金曜日（土、日、祝日は休業）

午前9時～午後5時

**※申し込む際は、最終頁の「10. 申し込み前最終チェック表」を参照し、確認もれのないようにお願いいたします。**

**3. 応募に関するその他規定について**

- (1) 本選大会出場者は応募用紙に記入されている代表者とメンバー表に記載された者のみとする。申し込み後のメンバーの変更及び増員、楽器変更は原則として認めない。
- (2) 応募時に提出したCD、関係書類、データは返却しない。
- (3) 本選大会において、演奏時間が規定の時間を超過した場合は減点とする。
- (4) 当コンテストにおけるステージ演奏に関し、ラジオ・テレビ・インターネット等の放送、放映、録音・録画、撮影及びそれらを利用した固形物の販売・頒布等の事項についての権利は主催者に帰属する。
- (5) 一次審査及び本選大会の結果開示（総合順位、総合点数）について、希望のあった者に対して一次審査後の結果通知発送（「6. 一次審査結果発表について」を参照）の際に同封する（他の応募者及び出場者の順位、総合点数、審査委員個別の採点は一切、開示しない）。なお、一次審査を通過した者は本選大会まで審査継続中となるため、一次審査通過時に結果開示は行わない。

- (6) ボーカル部門の本選大会バックバンドについては、主催者が用意したピアノトリオが演奏する。  
ただし、ピアノ又はギターの弾き語りは可能とし、この場合はピアノトリオの演奏はない。
- (7) 一次審査を通過した場合、応募者本人の顔の全体が鮮明に写っている写真を提出すること。  
グループの場合は、メンバー全員の顔の全体が鮮明に写っているものとする。提出写真は一次審査通過後、本選大会の当日プログラムへの掲載、台東区制作番組(区内ケーブルテレビ)および配信用の映像にて用いる。
- (8) 応募時の個人情報に関しては、当コンテストの運営以外には使用しない。
- (9) その他、上記に規定のない事項については、審査委員会で定める。

#### 4. 一次審査及び本選大会について

##### (1) 一次審査 <<非公開>>

①開催日 令和5年10月24日(火)

##### ②審査方法

応募音源(Youtubeへ限定公開した演奏動画、CD、音声データ)を再生し審査する。

※審査は音声のみとする。

##### ③選出

ボーカル部門 8組

バンド部門 8組 を出場者として決定。

※このほか、各部門とも補欠合格者を2組決定する。

##### (2) 本選大会 <<一般公開>>

①開催日 令和5年12月9日(土) 本番14時15分～19時00分予定 会場：浅草公会堂  
入場料 前売り券1,500円 当日券2,000円

##### ②方法

ステージ演奏形式(応募した曲を歌唱/演奏する)

##### ③選出

・各部門よりグランプリ・金賞・銀賞各1組を選出する。

・両部門から審査委員特別賞(2部門合計で最大2組)、バンド部門からベストプレイヤー賞(最大2名)を選出する。

・来場者による一般投票により浅草ジャズ賞1組を選出する。

・審査会は非公開とする。

※審査にあたっては、技術的、音楽的に優れており、浅草らしい楽しい演奏(歌唱)を評価ポイントとする。

#### 5. 審査委員について

内堀 勝(審査委員長)、金丸正城、由起 真、三槻直子、平賀マリカ、ギラ・ジルカ、  
守屋純子、佐藤秀也、村田 浩、岩見淳三 他

#### 6. 一次審査結果発表について

一次審査結果(可否)の発表は、審査終了後、応募者(代表者)へ書面により通知する。

なお、結果通知は令和5年11月1日(水)に発送を予定している。

※合格通知受領後、ボーカル部門本選大会出場者はピアノトリオ用のパート譜面を提出すること。  
譜面作成については、9を参照。

※合格通知を受領した者は、遅滞なく本選大会出場の可否を事務局に連絡すること。期日以内に意思確認ができない場合、事務局は直ちに合格通知の内容を取り消し、補欠合格者に本選大会出場の権利を移すものとする。

## 7. 表彰等について

- (1) 本選大会出場者をコンテスト入選者と認定する。
- (2) コンテスト入選者の各部門よりグランプリ・金賞・銀賞を選出する。
- (3) 審査委員が各部門の個人又はセクションで優れた歌唱者又は演奏者を「審査委員特別賞」として選出する。
- (4) 審査委員がバンド部門出場者のうち特に優れた演奏者を「ベストプレイヤー賞」として選出する。
- (5) 来場者の投票で選ぶ下町“台東区”にふさわしい出場者を「浅草ジャズ賞」として選出する。
- (6) コンテスト入賞者に対する表彰式は、本選大会終了後、同会場で行う。

≪ 表 彰 ≫

## ①ボーカル部門

「グランプリ」	賞金 20 万円
「金 賞」	賞金 10 万円
「銀 賞」	賞金 5 万円

## ②バンド部門

「グランプリ」	賞金 30 万円
「金 賞」	賞金 20 万円
「銀 賞」	賞金 10 万円
「ベストプレイヤー賞」	賞金 3 万円（バンド部門から最大2名）

③「審査委員特別賞」 賞金 3 万円（2部門合計で最大2組）

④「浅草ジャズ賞」 賞金 3 万円

※賞金額には源泉所得税を含む

## 8. 副賞について

入賞者には主催、後援、協賛各社より賞状、楯、豪華賞品が贈呈される。  
 また、コンテスト入賞者を広く一般に紹介するため、下記の予定で演奏の機会を与えるものとする。  
 ※出場は、各部門グランプリ受賞者を最優先とし、不参加の場合はベストプレイヤー賞受賞者または金賞受賞者とする。

「UENO JAZZ INN '24」

◎来年35回目を迎える、日本のジャズシーンで活躍するアーティストが出演するコンサート  
 開催日：令和6年夏 場所：上野恩賜公園 野外ステージ（水上音楽堂）（予定）

## 9. ボーカル部門本選出場者における譜面作成について

ボーカル部門本選出場者については、譜面サンプルを参考の上、作成及び提出を行うこと。  
 ※譜面サンプルについては、台東区芸術文化財団のホームページから取得可能。

## 10. 申し込み前最終チェック表

- 応募曲
  - 録音時間が { ボーカル部門：5分以内 } を超えていない  
                        { バンド部門：6分以内 }
  - 提出音源を CD-Rに録音もしくは音声データでメールに添付もしくはYouTubeに限定公開した
  - 6か月以内に演奏した録音を収録した
  - 編集機器による修正を加えていない
  - 再生が可能か確認をした
- 応募用紙
  - すべての項目を記入した
  - 応募する音源について同期音源・トラックを使用する場合は、その内容を応募用紙に明記すること（バンド部門のみ）。
- 審査料 3,000円
  - 口座振込・現金書留・窓口持参のいずれかの方法で納付ができる